



1411 K Street, NW • Suite 1300 • Washington, DC 20005 • Telephone: +1-202-737-7870 • Fax: +1-202-737-7832
Bill.Guyton@worldcocoa.org Robert.Peck@worldcocoa.org Tracey.Duffey@worldcocoa.org

よくある質問 (FAQ)

Q：世界カカオ財団 (World Cocoa Foundation/WCF) とは何ですか？

A：世界カカオ財団 (World Cocoa Foundation：WCF) は、カカオ農家がより品質の高いカカオをより多く生産し、効果的に販売し、収入を拡大するための手段を提供することにより、持続可能なカカオ経済を推進する国際的な会員制の財団です。世界カカオ財団の取り組みはカカオの供給拡大に大きな役割を果たし、チョコレート愛好家の皆さまがお気に入りの製品を購入できるようお手伝いしています。

Q：なぜ設立されたのですか？

A：WCFは、カカオ農家が栽培を続けるためには支援が必要であることに気付いた複数のチョコレート会社によって、2000年に設立されました。設立目的の一つは、カカオの木病害虫の防除技術の提供でした。当時、主要なカカオ生産国ではカカオの木に病気が異常発生し、独立経営のカカオ農家の生活を脅かしていたのです。設立から数年後には、カカオ栽培に携わる農民とその家族にも影響を与える種々の問題への取り組みも開始されました。今日、カカオ・サステナビリティの推進はこれまで以上に重要になっています。WCFは70社を超えるメンバー企業と力を合わせ、世界中のカカオ農家の生活改善に取り組んでいることを誇りに思っています。

Q：どのような活動をしているのですか？

A：WCFは、世界中のカカオ生産国15カ国における独立経営の農家を支援するため、草の根のプログラムを実施・運営し、参加しています。生産性や収益性を高める栽培法の指導、効果的な販売のための組合や組織の設立支援、作物損失の削減や生産性向上をテーマとした研究、農園での新たな収入源となるカカオ以外の作物栽培の奨励、カカオ栽培コミュニティの青少年の教育機会拡大などのプログラムを提供しています。

WCFの大切な役割は、利害関係者のまとめ役として、カカオ・サステナビリティのためのパートナーシップが円滑に進むよう手助けすることです。WCFの活動は、世界中の企業、政府、民間基金、国際機関、NGO、学术界、研究機関とのパートナーシップを通じて実施されます。WCFはこうした組織と連携して活動することで、パートナーの知識や取り組みを最適化し、カカオ栽培に従事する農民とその家族へのメリットを最大化できると考えています。

世界カカオ財団 FAQ

また WCF は、イノベーションを加速させる研究を支援し、カカオ・サステナビリティに貢献しています。研究者と協力して重要課題に取り組み、固有のカカオ品種を保護し、カカオ研究の助成金制度や交換プログラムをサポートしています。

Q：どのようなプログラムをサポートしているのですか？

A：WCF はアフリカ、東南アジア、南北アメリカのカカオ栽培コミュニティにおけるさまざまなプログラムのほか、カカオ・サステナビリティに寄与する研究活動をサポートしています。WCF のプログラムはいずれも、カカオ農家の増収を後押しし、教育やコミュニティ開発を支援し、持続可能なカカオ供給に貢献しています。

Q：研究活動も行っていますか？

A：行っています。WCF はイノベーションを加速させる研究を支援し、カカオ・サステナビリティに貢献しています。研究者と協力して重要課題に取り組み、固有のカカオ品種を保護し、カカオ研究の助成金制度や交換プログラムをサポートしています。

Q：誰が WCF のメンバーになっているのですか？

A：WCF には、世界中からココア／チョコレート製造、加工、サプライチェーン管理などに携わる企業 70 社以上がメンバーとして加わっています。メンバーには中小企業も大規模な国際企業も含まれ、国も南北アメリカ、ヨーロッパ、アジア、オーストラリア、アフリカなど広い範囲にわたっています。WCF のメンバー企業は世界のカカオ市場の 80%以上を占めており、すべてのメンバー企業が WCF のガバナンスに重要な役割を果たしています。WCF は充実したメンバー構成だけでなく、こうした利害関係者のまとめ役としてカカオ農家と持続可能なカカオ経済を支えられることを誇りに思っています。

Q：WCF に連絡し、プログラムに参加するにはどうすればいいですか？

A：WCF はワシントン DC に本部を置き、ベルギーのブリュッセルにも拠点があります。また、ガーナのアクラにも地域オフィスがあります。電話 (+1-202-737-7870) または Eメール (wcf@worldcocoa.org) でお問い合わせください。企業は WCF のメンバーになり、年 2 回の理事会とパートナーシップ会議に出席することができます。また、カカオ生産国で活動する開発機関や NGO は WCF のパートナーになることができます。個人で参加を希望される方は、ウェブサイト www.worldcocoa.org の「WCF に参加するには (Get Involved)」をご覧ください。

Q：どのようにしてプログラムの効果を測定するのですか？

A：WCF のプログラムは、「人：健康的で豊かな生活を営むカカオ農家とコミュニティ」「地球：信頼できる確かな環境に対する責務」「利益：農家のための公正かつ十分な経済的利益」という 3 原則に基づいて構成されています。

世界カカオ財団 FAQ

WCF は、この 10 年間に世界中で 42 万人以上の農民が WCF のプログラムに参加し、50%もの増収を達成した例もあるというデータを提供することができます。しかし、WCF のプログラムの効果はそれだけではありません。WCF のサポートプログラムに基づいて設立された農業協同組合、栽培モデル、実証プロジェクトは広く影響を及ぼしています。

たとえばナイジェリアは、WCF のサポートプログラムが推進する農業訓練を正式に採用しました。WCF の主なサポートプログラムはすべて、プロジェクトごとの目標の達成度を測定するためのシステムを備えています。測定にあたっては通常、農民自身、その家族、およびコミュニティの幸福度が重視されます。WCF は活動が 10 年という節目を迎えたところで、上記の 3 原則に基づいてプログラムの効果を測定できるよう、より広範な評価の枠組みを準備しています。

Q: WCF は、500 万人にのぼる独立経営のカカオ農家のほんの一部を支援しているだけであり、結局は業界の自己満足にすぎないのではないのでしょうか？

A: カカオのバリューチェーンの出発点にいるのは農民です。業界とパートナーはカカオ栽培に従事する農民とその家族のための WCF プログラムに数千万ドルを出資しています。WCF とそのパートナーは、世界中のコミュニティで個々の農民とその家族に成果をもたらされたことを目のあたりにしています。WCF の活動から発生するバイラル効果もあります。プログラムに参加した農家の収穫高と収入が増えると、他の農家がこれに注目し、その手法や実践を真似し始めるのです。WCF の目標は、すべてのカカオ農家をプログラムに参加させることではなく、農家とその地域コミュニティが生活の質を改善できるよう支援し、同時にカカオの持続可能な供給を保証することなのです。

Q: アフリカ、アジア、南北アメリカ諸国でプログラムを実施する際、その国の政府とどのような関係を持っていますか？

A: WCF は政府当局者に対し、プログラムのパートナーとしての協力を要請しています。戦略的な方向性やプログラムのデザインを決める際に、こうした政府機関にも話し合いに加わってもらいます。プログラムの実施にあたっては、国や地域の政府機関にも積極的な参加を呼びかけます。WCF はどこでプログラムを実施する場合でも、その国の政府からの支援や専門知識の提供を歓迎しています。

Q: WCF と「ビル・アンド・メリンダ・ゲイツ財団」との関係は？

A: 「ビル・アンド・メリンダ・ゲイツ財団 (Bill & Melinda Gates Foundation)」と WCF および WCF のメンバー企業 15 社は、4,000 万ドルを投じ、世界のカカオ供給の約 70% を担う西アフリカと中央アフリカでカカオ農家の収入を増やす取り組みを行っています。「カカオ生活プログラム (Cocoa Livelihoods Program)」と名付けられたこのプログラムは、5 年間で 20 万人以上のカカオ生産者に働きかけを行います。農家への生産技術ト

世界カカオ財団 FAQ

レーニング、カカオ以外の作物の栽培奨励、農民組織の強化を通じて、農家の増収を図っています。

Q：児童労働に対してどのような立場をとっていますか？

A：WCF は児童労働の撲滅に積極的に取り組んでいます。WCF はココア／チョコレート業界とコートジボワール政府およびガーナ政府が協力して児童労働を撲滅することを約束した「ハーキン・エンゲル議定書（2001 Harkin-Engel Protocol）」に署名しました。児童労働は一般に、貧困といったさらに大きな問題の産物であるというのが WCF の考えです。WCF のプログラムは若者への教育機会を拡大するとともに、基本的な識字教育、農業の知識、リーダーシップスキル、職業訓練などを提供しています。子どもの置かれた状況を改善するには農家を家族ぐるみで支援する必要があるという考えに基づき、パートナーと協力して、家族全員の教育機会の拡大に取り組んでいます。

Q：製品認証に対してどのような立場をとっていますか？

A：WCF はカカオその他の製品の製品認証に対する注目度が高まっていることを認識しており、こうした動きを注意深く見守ってきました。WCF は、製品認証（フェアトレード、レインフォレスト・アライアンス、UTZ 認証、有機認証など）が農園レベルでのサステナビリティ活動に大きな影響を与える可能性があると考えています。どのような製品認証システムであっても、大切なのは、できる限り生産性を向上させ農家の収入を増やすことです。また製品認証システムは、研究を含む幅広い課題や政策課題に取り組む国レベルのサステナビリティ・プログラムと連携しなくてはなりません。

WCF のサステナビリティ原則および目標と、製品認証システムの目標との間には、多くの共通点があります。WCF は直接に製品認証に関わってはいませんが、WCF プログラムに参加する農家は多くの場合、最低限のトレーニングで認証を取得できます。

Q：製品認証によって児童労働や大人の強制労働を排除することはできますか？

A：WCF は、製品認証（フェアトレード、レインフォレスト・アライアンス、UTZ 認証、有機認証など）が国際労働基準の準拠に向けて大きな役割を果たす可能性があると考えています。しかし現時点では、児童労働が行われていないことを保証できる認証システムはありません。児童労働の問題を長期的に解決していくためには、農家の収入を増やし、子どもの教育機会を拡大し、地方自治体や政府を巻き込むことが必要だと、WCF は考えています。

詳細は電話 (+1-202-737-7870)にて世界カカオ財団までお問い合わせいただくか、
www.worldcocoa.org をご覧になってください。

以上